

善行地区郷土づくり推進会議

ニュース No.13

2018年3月25日号



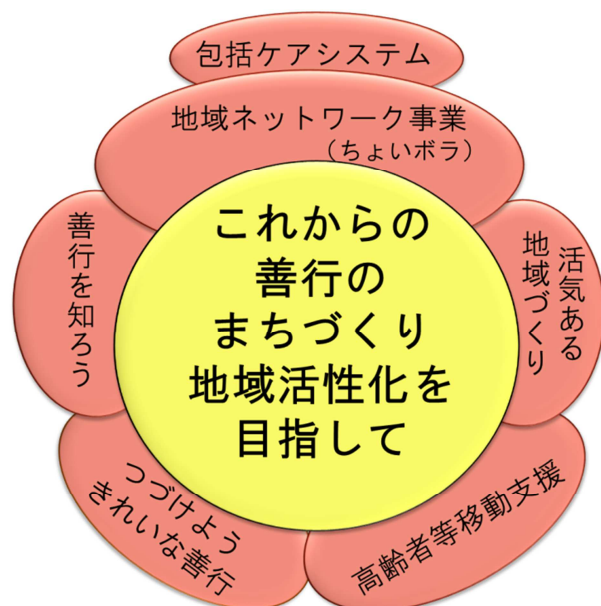
平成30年2月10日(土)に、
善行地区郷土づくり推進会議主催で、
~安全で安心して暮らせる
「ぜんぎょう」を目指して~
をテーマに「善行地区全体集会」を
開催いたしました。

お忙しい中、ご参加いただいた皆様
ありがとうございました。



郷土づくり推進会議の取組

平成29年度は、善行が大きく変わる平成30年度以降に向けて、善行住民ができることは自らが考え、行動しようということをテーマに取り組みました。



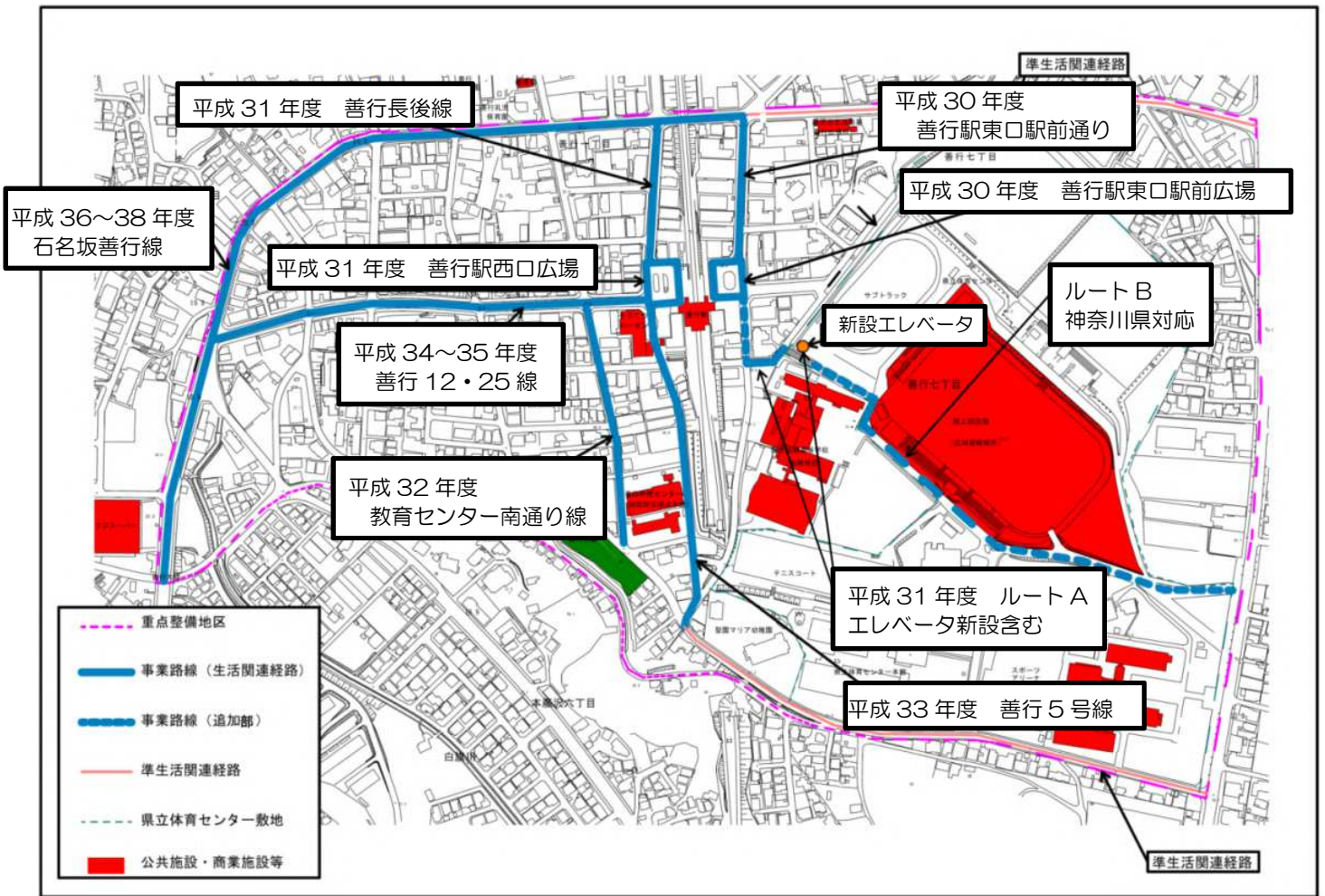
高齢者等移動支援 (のりあい善行)	➡	西部地区の検討
善行駅周辺バリア フリー化	➡	高齢者や障がい者等、 みんなにやさしいまち づくり
善行を知ろう	➡	「善行かるた」の普及 (貸出・販売)
市民の家	➡	みんなの家 モラル向上を目指し、 活用していく
県立体育センター 改築	➡	パラリンピックの拠点 善行住民ができること
センター・公民館 改築	➡	みんなが集える交流の 場作り

善行駅周辺のバリアフリー化

藤沢市では、平成27年9月にバリアフリーの基本構想及び事業計画を策定しましたが、地域からオリンピック・パラリンピックを見据えた善行駅周辺の先行整備の意見があり、「バリアフリー検討会」を立ち上げ、各路線の整備スケジュールや具体的な整備内容を検討しました。

その結果、路線の優先順位の見直しや、県立体育センターの階段脇に、エレベーターの設置をする事などを決めることができました。

本事業は、平成30年度より、善行駅東口駅前広場から、整備を進めてまいります。



(問合せ：藤沢市 道路整備課・善行市民センター)

歩道、道路の電柱を地下に埋めてもらいたい

電線類の地中化は各企業との調整に時間を要し、バリアフリー事業と一体整備となると長時間を要するため、バリアフリー整備を先行します。

駅前駐輪場は、現在無料で駐輪している台数が置ける場所を考えて欲しい

収容台数については、過去5年の実態調査と、民間駐輪施設の利用率や有料化による継続利用率などを基に設定しています。有料化の収容台数は現在より減少しますが、需要を満たすことはできると考えています。(道路河川総務課)

既存の歩道で、傾斜していて通りにくい所や、車道に出ないと通行できない部分がある

今後の歩道の整備はセミフラット形式(歩道面が、車道より5cm程度高い)で、波打ちしないようにします。また、整備する際には、歩道幅員を2m以上確保し、通行に支障がないようにします。

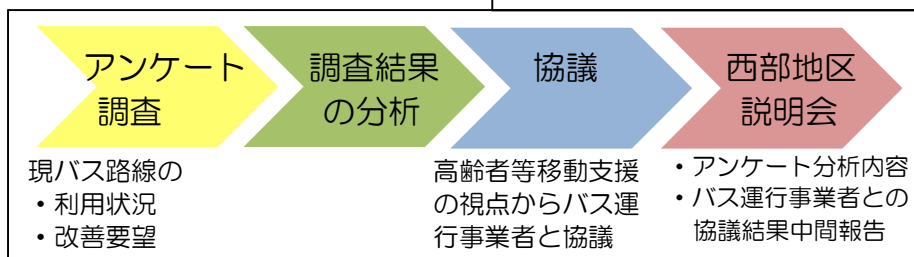
のりあい善行

東部地区を走っているのりあい善行は、実施運行から2年が経過しました。現在一日平均約60人の利用者があり、高齢者等移動支援の車が走っているということが認知されてきています。

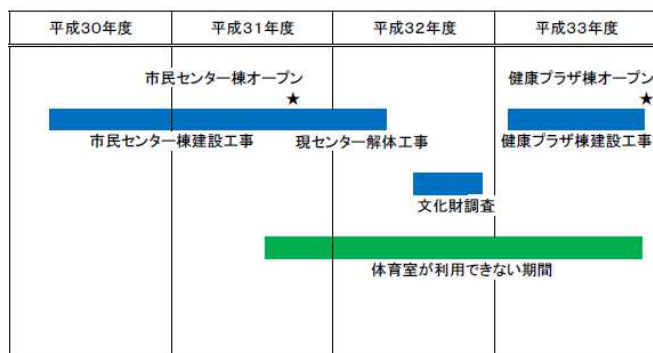
西部地区への取組を、今後進めてまいります。まずはアンケート内容の検討を進め、西部地区にお住まいの皆様を対象とした住民の意識

調査を行う予定です。そのうえで既存のバス利用状況や、改善点や要望を運行事業者と協議していきます。アンケートの内容は、利用している移動手段、自宅近くのバスの利用状況等についてです。全体会議の場でも、たくさんの要望・ご意見をいただきましたが、アンケートにお答えいただく際には、ルートのご希望などをご記入していただければと思います。皆様の、ご支援・ご協力をお願いします。

西部地区の検討取組イメージ



善行市民センター・公民館の改築



<スケジュール(予定)>

平成30年度…7月工事開始

平成31～32年度

…供用開始、解体工事

平成33年度…健康プラザ建設工事

早ければ平成31年秋頃から、健康プラザ棟が完成するまで(概ね2年程度)体育室が利用できない期間が生じます。



来年度(本年夏頃)からいよいよ工事が始まる予定です。新しい市民センター・公民館は、地域の皆様との意見交換をするなか、善行地区のシンボルになるよう、建設される予定です。備品なども使い勝手のよいものを検討して、よりよい施設を目指します。

工事期間中は、利用者の皆様、また、近隣の方々にはご不便、ご迷惑をおかけしますが、ご理解・ご協力をお願いいたします。

講演会「いつまでも元気でいきいきと」

藤沢湘南台病院に併設されている健康増進施設ライフメディカルフィットネスマネージャー(健康運動指導士)勢登智章氏をお招きし、認知症の予防と健康づくりについて、簡単なトレーニングを交えてご講演いただきました。全体集会と講演会の同時開催は、初の試みでしたが、ご参加いただいた方からは、「良く理解できた」「日常生活に取り入れていきたい」などの感想をいただき、とても好評でした。

質問・ご意見カードから (抜粋)



「健康寿命日本一」を目指しているが、公園内でタバコを吸う人への対策をどうするのか。

今年1月から大規模な公園は全面禁煙を実施しており、4月からは全ての公園において全面禁煙を実施する予定です。今後は看板等で周知を図る予定です。

郷土づくり推進会議の活動の目に見える変化と、その年度だけでなく継続しながら住民を巻き込んでまちづくりをして欲しいと思う。

郷土づくり推進会議でも、地元の皆様と協力しながら、より活気あるまちづくりに貢献できるような活動を考えたいと思います。

地域包括ケアシステムとの関係はどうか。地域として何をすべきか提起してほしい。

地域包括ケアシステム推進室が事務局として推進している会議体で検討されています。今後郷土づくり推進会議として取り組む地域課題として福祉の課題があれば、連携をしながら検討します。コミュニティカフェなどで各地域の方から生活者の視点による課題を伺う中で、地域としての具体的な取組を進めていくことが望まれています。地域包括ケアシステム推進室としても、できるだけ早く、目に見える形で取組を進めていくことができると考えています。また、その際には、改めて皆様に報告できると思います。

町内会の加入率向上運動のバックアップを市、センターにお願いしたい。加入を義務づけたらどうか。

町内会の加入を増やすことは大きな課題です。引き続き、それぞれの自治会・町内会での加入促進活動をお願いします。市民センターでも、ご相談に応じて協力してまいります。

市民の家の管理者が変わるが、使い勝手をよくしてもらいたい。管理体制と金銭関係を明確にってもらいたい。

市民の家は、現在の指定管理者制度から委託に変わります。各地区の運営委員会に管理をお任せします。運営委員は各地区の方でどう活用していくかを検討することも含めて、管理していただきます。市の直営の施設になるので、決算、収支は市の決算として明らかになります。運営体制が変わり、地域に密着した管理となることで、地域の皆様のニーズにあった運営ができるようになると思います。所管は市民自治推進課です。

全体集会にいつも参加しています。住民が町をつくり町が住民をつくるをテーマに住民主体・住民自治を目指す活動は素晴らしいと思っています。バリアフリー化やのりあい善行等、目に見える活動を実行され、大変感謝しています。

ありがとうございます。郷土づくり推進会議でも、皆様と一緒に活動していきたいと思っています。

地域共生社会を目指す。これからは善行の課題を洗い出している各諸会議の横列の共有の実現を期待します。

全体集会と講演会を組み合わせた集会はとてもよいと思いました。これからもよろしくをお願いします。

<編集・発行> 善行地区郷土づくり推進会議 <お問い合わせ> 善行市民センター 地域担当
電話 0466-81-4431 FAX 0466-81-4441 (土日休日を除く 8:30~17:00)